

中国四国ブロック 農福連携推進 シンポジウム



農業で障害のある方の受入に関心のある方、既に障害のある方を受け入れている方。是非、ご参加ください！

日時 平成30年3月7日(水) 13:30~17:00 (受付 12:30~)

会場 岡山国際交流センター国際会議場(2階) (岡山市北区奉還町2-2-1) **参加費** 無料 (交流会は有料)

内容 **【講演】** 「農福連携で何がかわるか? ~農福連携による地域農業・地域社会への貢献~」
農林水産政策研究所 企画広報室長兼首席政策研究調整官 よした ゆきさと 吉田 行郷 氏

【施策紹介】 農林水産省・厚生労働省の施策紹介

【事例発表】 「おおもり農園の農福連携の取組」 NPO法人杜の家(株)おおもり農園 おおもり かずひろ 代表 大森 一弘 氏
「香川県社会就労センターの農福連携の取組」 香川県社会就労センター 理事長 たかはし ひでお 高橋 英雄 氏

【パネルディスカッション】 「農業分野における障害者の就労拡大に向けた課題と解決策」
コーディネーター: 吉田 行郷 氏 パネラー: 大森 一弘 氏 高橋 英雄 氏

【交流会】 17:30~19:30 Puni プニ 岡山店(リットテイル2F) 参加費 3,500円

主催 中国四国農政局



農業と福祉がつながって、日本を元気に！

講師プロフィール

農林水産政策研究所 企画広報室長兼首席政策研究調整官
吉田 行郷(よしだ ゆきさと)氏

【専門分野】

農業分野での障害者就労、集落営農組織、国内産麦の需給及び流通、震災復興、英国のフードシステム等

【略歴】

- 1985年農林水産省入省。
- 構造改善局地域計画課、大臣官房調査課、大臣官房企画室等での勤務を経て、2005年より農林水産政策研究所にて政策研究調整官として勤務。
- 現在は、同研究所の企画広報室長。2015年に博士号(農学)を取得。

取組事例の概要

NPO法人杜の家(株)おおもり農園

- H14年おおもり農園開設。H22年NPO法人杜の家を設立し、障害者就労支援事業(A型)を開始(障害者18名を雇用：H28現在)。H26年農園を株式会社化。
- 障害者は杜の家に所属し、おおもり農園から作業を受託。農園ではイチゴや葉物野菜(水耕栽培)を生産。
- 通いやすさから若手農業者と障害者の人材育成を行い、高齢農業者のサポートを実施。

取組事例の概要

NPO法人香川県社会就労センター協議会

- S58年香川県授産施設協議会として発足。H22年香川県社会就労センター協議会として法人化。
- 県内の協議会メンバーである約90の福祉施設のうち、現在施設外就労が可能な25施設が農作業に参加(H29年度)。
- 協議会が共同受注窓口となり、農家と障害者就労施設等をマッチング。

会場案内

岡山国際交流センター
国際会議場(2階)

会場には、駐車場がありません。公共交通機関を利用するか、車で来場される場合は、周辺の民間駐車場をご利用ください。



申込

農福連携推進シンポジウム参加申込用紙(締切2月28日)

Fax (086) 227-6659 担当：農村計画課宛

ウェブメールでも申込みできます。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/180206.html>

自治体名 又は 会社・団体名 参加者①				
氏名	フリガナ	役職		交流会参加の有無
部署		電話番号 FAX番号		
メール	@		情報提供の可否	
参加者②				
氏名	フリガナ	役職		交流会参加の有無
部署		電話番号 FAX番号		
メール	@		情報提供の可否	

- 提出いただいた個人情報は、本セミナー運営以外の目的には使用しません。なお、農福連携に関する情報提供を希望される場合は、「情報提供の可否」欄に「○」を記入ください。
- 交流会の参加を希望する場合は、「交流会参加の有無」欄に「○」を記入ください。(参加費3,500円/人)なお、交流会の当日のキャンセルはできません。
- 会場の関係から、参加希望者が多数の場合、参加をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

表面の写真：農作業の風景(NPO法人(株)おおもり農園、NPO法人香川県社会就労センター協議会)